



消防本部	〒374-0015 館林市上赤生田町4050-1	TEL 0276-72-3170	FAX 0276-72-8386
館林消防署	〒374-0015 館林市上赤生田町4050-1	TEL 0276-72-8369	FAX 0276-72-8365
西分署	〒374-0057 館林市北成島町1647-1	TEL 0276-75-6656	FAX 0276-75-6719
北分署	〒374-0008 館林市細内町687-3	TEL 0276-72-6441	FAX 0276-72-0094
板倉消防署	〒374-0132 板倉町大字板倉3427-5	TEL 0276-82-1138	FAX 0276-82-2387
明和消防署	〒370-0701 明和町南大島265-1	TEL 0276-84-3131	FAX 0276-84-5378
千代田消防署	〒370-0722 千代田町大字萱野1218-1	TEL 0276-86-3202	FAX 0276-86-4810
邑楽消防署	〒370-0603 邑楽町大字中野2647-1	TEL 0276-88-5551	FAX 0276-88-8751

署所設備

署所端末装置	指令書出力プリンター	モニター	無停電電源装置
指令台と連動し、出動指令の放送を行います。また指令台と直接通話することができます。	出動指令に連動して災害発生の情報・災害地点付近の地図を高速で印刷します。	指令情報の災害地点を地図表示します。	停電などによって電力が断たれた場合にも電力を供給し続ける電源装置。

● 通報はあわてずに落ちついて！ 119番 ● 通話中は移動しない！

館林地区で火災・救急・救助などの災害が発生した場合、一般電話や携帯電話で119番通報すると館林地区消防組合通信指令課で通報を受信します。災害の状況を聴取すると出動指令がかかり、救急車などが出動します。

(携帯電話の場合は、電波の状況で他の消防本部につながる場合があります。あなたが今いる市町村名を伝えてください。管轄している消防本部に転送されますので、切らずにそのままお待ちください。)

携帯電話で通報する場合、位置の特定のため通報前にGPS機能はONにしましょう。

火災の場合

- はい、消防119番です。火事ですか？救急ですか？ → 「火事です。」
- 住所（場所）はどこですか？ → 「〇〇〇〇番地 〇〇宅です。」
- 場所は〇〇さん宅（〇〇商店）の隣ですか？ → そうです。
- 何が燃えていますか？ → 「〇〇（場所）で〇〇（物）が燃えています。」
- わかりました。すぐ消防車が向かいます。
- 逃げ遅れの人はいませんか？ → 「〇〇（誰）がまだ家の中にいます。」
- あなたの名前と電話番号を教えてください。 → 「〇〇〇〇です。電話番号は〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇です。」

救急の場合

- はい、消防119番です。火事ですか？救急ですか？ → 「救急です。」
- 住所（場所）はどこですか？ → 「〇〇〇〇番地 〇〇宅です。」
- 場所は〇〇さん宅（〇〇商店）の隣ですか？ → そうです。
- どうしましたか？ → 「〇〇（誰）が急に倒れました。」
- わかりました。すぐ救急車が向かいます。
- それでは〇〇の処置をしてください。 → 「わかりました。」
- あなたの名前と電話番号を教えてください。 → 「〇〇〇〇です。電話番号は〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇です。」

火災情報テレホンサービス 0276-74-9999
救急情報テレホンサービス 0276-73-5699

館林地区消防組合

〒374-0015 群馬県館林市上赤生田町4050-1 館林地区消防組合通信指令課 TEL 0276-72-3170

施工 株式会社 富士通ゼネラル 情報通信ネットワーク営業部 〒213-8502 神奈川県高津区末長3丁目3番17号
 TEL 044-861-7786 FAX 044-861-7864

ミックス 森林産品の一部を 使用しています FSC® C009249

安心して暮らせるまちづくりを目指して

高機能消防指令センター

High-performance fire-fighting command center

館林地区消防組合
TATEBAYASHI AREA FIRE DEPARTMENT

高機能消防指令システム 出動までの流れ

119番通報

119番受信

固定電話やIP電話、携帯電話からの119番受信と同時にシステムが起動します。



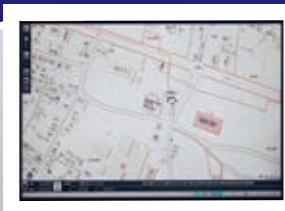
災害種別の決定

通報内容から災害の種類や規模を決定します。



災害地点の決定

位置情報通知システムで通報者の発信位置を検索し、災害発生場所を特定します。



予告指令

災害通報を受信している旨を各署に対して音声合成による予告指令を放送します。

出動車両の編成

災害の内容や場所に応じて、最適な出動隊を自動的に編成します。

出動指令

出動隊が所属する各署へ音声合成による出動指令を出し、災害内容や地図が記載された指令書を発行します。

出動

指令を受けた出動隊が災害現場に急行します。

災害活動

災害出動した活動隊は現場到着後すぐに災害活動を行います。

高機能消防指令システムの特徴

時間短縮

119番発信地表示装置、自動出動指令装置、出動車両運用管理装置等と連携して、通報受付から現場到着までの時間短縮

現場活動支援強化

統合型位置情報通知装置、支援情報表示装置等と連携して、後方支援します。

住民へのサービス

災害状況等自動案内装置等を連携して、住民からの問合せに対応しています。

表示盤 左右には40インチ、49インチ8面マルチディスプレイを配置し、出動車両管理画面、支援情報表示画面、自動出動指定画面、地図等検索画面、高所監視カメラ、屋外監視カメラなどを任意に選定し表示することができ、指令室内での共有が図れます。

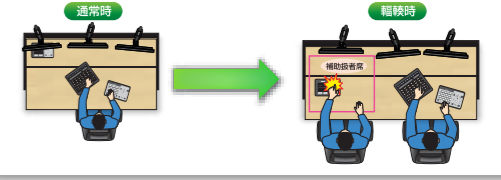


指令台 119番通報受付から指令業務、活動終了までの一連の操作を行う装置です。



輻輳時自動モード切替

大規模災害などにより通報が輻輳した場合でも、補助扱者席にて受付ボタンを押すだけで瞬時に輻輳対応モードへ切り替わります。



フェイスングオン デザイン

無理な視線移動や姿勢をとることなく自然な動作のまま行える、最適な操作環境を提供します。



車両端末装置

出動車両運用管理装置



無線LAN、FOMA網にてデータ送

車両運用端末装置



119番通報を指令台で受信し災害発生地点が決定されると、消防車・救急車に搭載した車両運用端末装置から位置情報取得を行いリアルタイムで車両位置、活動状況を把握し、災害現場付近の車両を自動で選定します。出動後はナビゲーション機能により災害地点までの確実なルート案内を行います。

消防本部アンテナ塔

消防本部署上に設置し、より広域な通信エリアの確保に向けて、高出力な電波を発信します。



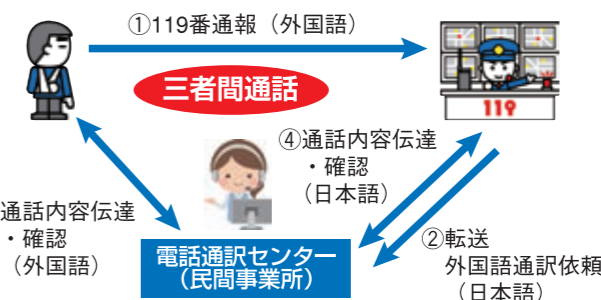
高所カメラ

大規模な災害が発生した現場の情報収集を目的に活用されます。これにより、指令センターで災害の状況を把握し、迅速かつ確かな災害活動に役立ちます。



多言語通訳 (3者間通話)

外国人からの119番通報時、または外国人対応の災害活動時等において、電話通訳センターを介して、主要な言語で対応します。



NET119緊急通報システム

音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムで、携帯電話やスマートフォンなどで利用可能です。(※日本全国で利用できますが、事前登録制です)

